

運用報告書 (全体版)

みらいのサイフ (ベーシックコース)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/資産複合	
信託期間	2021年12月29日から2031年12月12日までです。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、運用を行います。	
主要投資対象	みらいのサイフ (ベーシックコース)	ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅡ (以下「マザーファンド」といいます。) 受益証券を主要投資対象とします。
	ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅡ	世界 (日本を含む) の株価指数先物、債券先物および上場している投資信託証券 (ETF) を主要投資対象とします。
運用方法	<p>①マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として、世界 (日本を含む) の株価指数先物取引、債券先物取引および上場している投資信託証券 (ETF) に実質的に投資します。</p> <p>②基準価額の変動リスクを年率4%程度に抑えるように努めつつ、安定的な基準価額の上昇をめざします。</p> <p>※上記数値は目標値であり、常にリスク水準が一定であること、あるいは目標値が達成されることのいずれをも約束するものではありません。また、上記数値は当ファンドの中長期的なリスク水準の目標を表すものであり、当ファンドが年率4%程度の収益を目標とすることを意味するものではありません。上記数値が達成されるかどうかを問わず、実際の運用成績がマイナスとなる可能性があります。</p> <p>③実質的に保有している外貨建ての証拠金については、原則として対円で為替ヘッジを行います。</p>	
組入制限	マザーファンド受益証券への投資割合には、制限を設けません。株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日 (原則として毎月15日。休業日の場合は翌営業日。) に、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益 (マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち、信託財産に属するとみなした額 (以下「みなし配当等収益」といいます。) を含みます。) および売買益 (評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額) 等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。	

第30期 <決算日 2024年7月16日>
 第31期 <決算日 2024年8月15日>
 第32期 <決算日 2024年9月17日>
 第33期 <決算日 2024年10月15日>
 第34期 <決算日 2024年11月15日>
 第35期 <決算日 2024年12月16日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「みらいのサイフ (ベーシックコース)」は、2024年12月16日に第35期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

みらいのサイフ (ベーシックコース)

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			株式組比率	株式先物比率	債券組比率	債券先物比率	投資信託受益証券組入比率	純資産総額
		(分配落)	税込配分	期中騰落率						
第2作成期	6期(2022年7月15日)	円 9,161	円 0	% 1.7	% -	% 18.2	% 32.2	% 68.9	% 4.6	百万円 1,242
	7期(2022年8月15日)	9,345	0	2.0	-	20.4	38.0	67.1	5.0	1,265
	8期(2022年9月15日)	9,028	0	△3.4	-	17.9	39.2	66.2	5.1	1,225
	9期(2022年10月17日)	8,748	0	△3.1	-	10.0	40.5	61.3	5.1	1,185
	10期(2022年11月15日)	8,978	0	2.6	-	18.9	39.5	72.3	5.0	1,214
	11期(2022年12月15日)	9,075	0	1.1	-	17.7	38.9	66.7	5.0	1,235
第3作成期	12期(2023年1月16日)	9,050	0	△0.3	-	26.5	38.8	63.7	4.9	1,238
	13期(2023年2月15日)	9,020	0	△0.3	-	20.0	38.8	54.0	4.9	1,238
	14期(2023年3月15日)	8,972	0	△0.5	-	25.4	39.0	64.6	5.2	1,232
	15期(2023年4月17日)	9,087	0	1.3	-	40.6	38.4	51.5	5.0	1,252
	16期(2023年5月15日)	9,109	0	0.2	-	40.9	38.3	52.1	5.1	1,253
	17期(2023年6月15日)	9,089	0	△0.2	-	37.8	38.6	43.0	4.9	1,244
第4作成期	18期(2023年7月18日)	9,015	0	△0.8	-	36.2	38.9	45.5	4.9	1,234
	19期(2023年8月15日)	8,930	0	△0.9	-	26.6	41.1	51.3	5.1	1,218
	20期(2023年9月15日)	8,961	0	0.3	-	26.4	40.8	64.5	4.9	1,225
	21期(2023年10月16日)	8,750	0	△2.4	-	11.9	41.8	53.1	5.2	1,198
	22期(2023年11月15日)	8,841	0	1.0	-	25.7	41.9	65.8	4.8	1,194
	23期(2023年12月15日)	9,040	0	2.3	-	19.7	41.0	66.6	4.7	1,220
第5作成期	24期(2024年1月15日)	9,088	0	0.5	-	24.2	40.7	66.8	5.0	1,227
	25期(2024年2月15日)	9,006	0	△0.9	-	26.1	41.7	50.2	5.0	1,200
	26期(2024年3月15日)	9,098	0	1.0	-	35.2	41.5	56.7	5.2	1,205
	27期(2024年4月15日)	9,140	0	0.5	-	26.6	41.9	36.5	5.0	1,192
	28期(2024年5月15日)	9,152	0	0.1	-	24.8	42.1	64.8	5.1	1,185
	29期(2024年6月17日)	9,164	0	0.1	-	23.9	42.2	64.6	4.9	1,183
第6作成期	30期(2024年7月16日)	9,223	0	0.6	-	23.6	42.0	62.7	5.0	1,191
	31期(2024年8月15日)	9,191	0	△0.3	-	24.4	42.8	65.0	4.9	1,167
	32期(2024年9月17日)	9,265	0	0.8	-	24.1	44.6	66.1	5.1	1,121
	33期(2024年10月15日)	9,233	0	△0.3	-	23.4	44.7	50.1	5.2	1,117
	34期(2024年11月15日)	9,127	0	△1.1	-	24.7	45.5	49.8	4.7	1,098
	35期(2024年12月16日)	9,190	0	0.7	-	31.2	51.1	63.2	5.0	978

(注1) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託受益証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注2) 株式先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注3) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注5) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		株 組 比	式 入 率	株 式 先 物 率	債 券 組 比	債 券 先 物 率	投資信託 受益証券 組入比率
		騰 落 率							
第30期	(期 首) 2024 年 6 月 17 日	円	%	%	%	%	%	%	%
		9,164	-	-	23.9	42.2	64.6	4.9	
	6 月 末	9,139	△0.3	-	24.8	42.4	65.3	5.0	
第31期	(期 末) 2024 年 7 月 16 日		0.6	-	23.6	42.0	62.7	5.0	
	(期 首) 2024 年 7 月 16 日	9,223	-	-	23.6	42.0	62.7	5.0	
	7 月 末	9,166	△0.6	-	22.4	42.2	61.1	4.9	
第32期	(期 末) 2024 年 8 月 15 日	9,191	△0.3	-	24.4	42.8	65.0	4.9	
	(期 首) 2024 年 8 月 15 日	9,191	-	-	24.4	42.8	65.0	4.9	
	8 月 末	9,216	0.3	-	25.1	42.9	64.7	5.0	
第33期	(期 末) 2024 年 9 月 17 日	9,265	0.8	-	24.1	44.6	66.1	5.1	
	(期 首) 2024 年 9 月 17 日	9,265	-	-	24.1	44.6	66.1	5.1	
	9 月 末	9,300	0.4	-	25.4	44.4	66.7	5.3	
第34期	(期 末) 2024 年 10 月 15 日	9,233	△0.3	-	23.4	44.7	50.1	5.2	
	(期 首) 2024 年 10 月 15 日	9,233	-	-	23.4	44.7	50.1	5.2	
	10 月 末	9,199	△0.4	-	23.5	44.9	50.6	5.7	
第35期	(期 末) 2024 年 11 月 15 日	9,127	△1.1	-	24.7	45.5	49.8	4.7	
	(期 首) 2024 年 11 月 15 日	9,127	-	-	24.7	45.5	49.8	4.7	
	11 月 末	9,189	0.7	-	26.3	51.1	64.6	4.7	
第35期	(期 末) 2024 年 12 月 16 日	9,190	0.7	-	31.2	51.1	63.2	5.0	

(注1) 騰落率は期首比です。

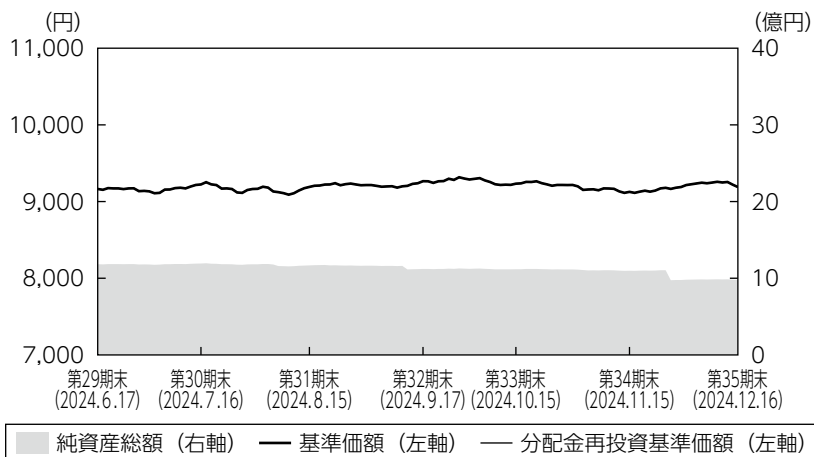
(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託受益証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注4) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■第30期～第35期の運用経過（2024年6月18日から2024年12月16日まで）

基準価額等の推移



第30期首： 9,164円
第35期末： 9,190円
(既払分配金0円)
騰落率： 0.3%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

債券市場は、欧米諸国の利下げ観測などを背景に金利が低下した後、財政悪化やインフレの高止まりが懸念された米国や英国を中心に金利が上昇しました。株式市場は、米国における底堅い経済指標や各国の利下げ観測などから上昇しました。金市場は、各国の利下げ観測や中東情勢の悪化による地政学リスクの高まりなどから上昇しました。当ファンドは、債券がマイナスに寄与したものの、株式や金がプラスに寄与したことから、基準価額は上昇しました。

投資環境

債券市場は、欧米諸国の利下げ観測などを背景に金利が低下した後、財政悪化やインフレの高止まりが懸念された米国や英国を中心に金利が上昇しました。株式市場は、米国における底堅い経済指標や各国の利下げ観測などから上昇しました。金市場は、各国の利下げ観測や中東情勢の悪化による地政学リスクの高まりなどから上昇しました。

米ドル／円相場は、日銀の金融政策正常化観測などから円高米ドル安となったのち、米国の早期利下げ観測後退や日銀の緩和姿勢継続などを受けて反転したものの、前作成期末対比では円高米ドル安となりました。ユーロ／円相場は日銀の金融政策正常化観測などから円高ユーロ安となったのち、国内総裁選や欧州金利の利下げ観測をめぐってユーロの売り買いが交錯し、前作成期末対比では円高ユーロ安となりました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅡ 100%を基本配分比率とし、概ねこの割合となるよう、マザーファンドの組入れを行いました。

【当ファンドの資産別構成】

前作成期末

資産		組入比率	
株式	日本株式	4.6%	23.9%
	米国株式	3.6%	
	欧州株式	3.5%	
	英国株式	2.8%	
	カナダ株式	2.5%	
	オーストラリア株式	3.4%	
	新興国株式	3.6%	
債券	日本国債	12.2%	64.6%
	米国国債	20.7%	
	ドイツ国債	11.4%	
	英国国債	6.7%	
	カナダ国債	3.6%	
	オーストラリア国債	10.2%	
金		4.9%	

当作成期末

資産		組入比率	
株式	日本株式	5.6%	31.2%
	米国株式	4.8%	
	欧州株式	4.9%	
	英国株式	4.9%	
	カナダ株式	3.4%	
	オーストラリア株式	4.2%	
	新興国株式	3.5%	
債券	日本国債	14.5%	63.2%
	米国国債	10.4%	
	ドイツ国債	15.6%	
	英国国債	5.6%	
	カナダ国債	6.8%	
	オーストラリア国債	10.2%	
金		5.0%	



(注1) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので組入比率は純資産総額に対する実質的な割合です。

(注2) 基準日時点での設定・解約、約定を反映した数値を基に作成しています。

●ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅡ

主として世界（日本を含む）の株式、債券、金に実質的に投資を行い、基準価額の変動リスクが年率4%程度となるよう、ポートフォリオを構築しました。各市場および各通貨への投資比率は、統計的手法を用い、分散効果が最大となることをめざして株式ポートフォリオおよび債券ポートフォリオをそれぞれ構築し、目標リスクに近づくよう各ポートフォリオの配分比率を決定しました。

分配金

当作成期の収益分配金につきましては分配方針を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
	2024年6月18日 ～2024年7月16日	2024年7月17日 ～2024年8月15日	2024年8月16日 ～2024年9月17日	2024年9月18日 ～2024年10月15日	2024年10月16日 ～2024年11月15日	2024年11月16日 ～2024年12月16日
当期分配金（税引前）	-円	-円	-円	-円	-円	-円
対基準価額比率	-%	-%	-%	-%	-%	-%
当期の収益	-円	-円	-円	-円	-円	-円
当期の収益以外	-円	-円	-円	-円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	26円	26円	28円	28円	28円	31円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅡの組入比率を高位に維持します。

●ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅡ

引き続き、主として世界（日本を含む）の株式、債券、金に実質的に投資を行い、基準価額の変動リスクが年率4%程度となるよう、ポートフォリオを構築します。各市場および各通貨への投資比率は、統計的手法を用い、分散効果が最大となることをめざして株式ポートフォリオおよび債券ポートフォリオをそれぞれ構築し、目標リスクに近づくよう各ポートフォリオの配分比率を決定してまいります。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第30期～第35期		項目の概要
	(2024年6月18日 ～2024年12月16日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	60円	0.656%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,199円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(29)	(0.320)	
(販売会社)	(29)	(0.320)	
(受託会社)	(2)	(0.016)	
(b) 売買委託手数料	1	0.013	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(先物・オプション)	(1)	(0.013)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	4	0.046	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	(4)	(0.044)	
(監査費用)	(0)	(0.002)	
(その他)	(0)	(0.001)	
合計	66	0.715	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

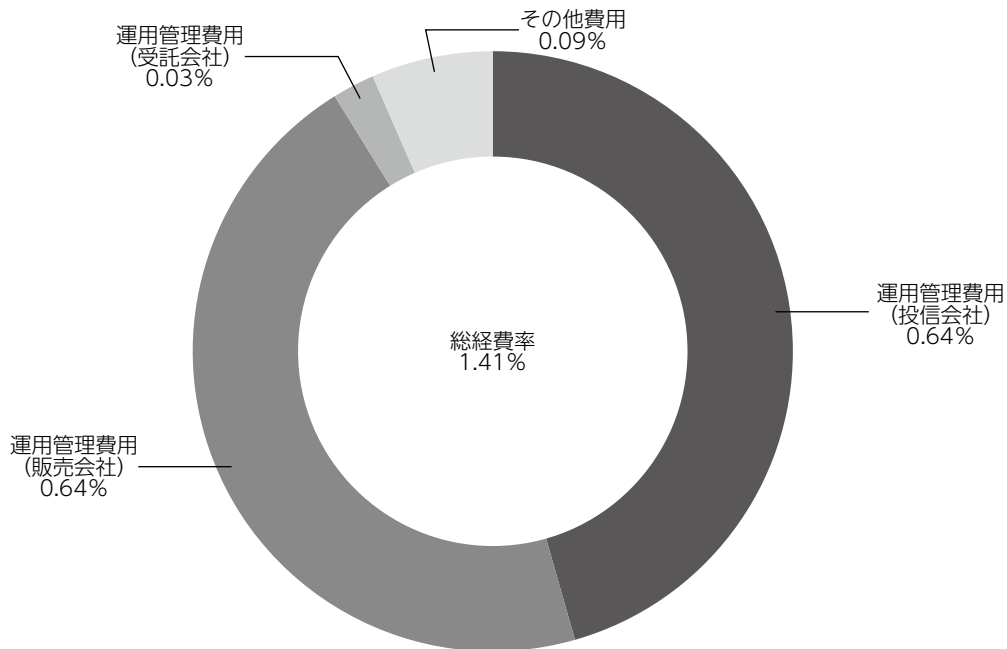
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.41%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2024年6月18日から2024年12月16日まで）

	第 30 期 ~ 第 35 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅡ	千□ -	千円 -	千□ 225,849	千円 215,110

■利害関係人との取引状況等（2024年6月18日から2024年12月16日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■自社による当ファンドの設定・解約状況

期首残高 (元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高 (元本)	取 引 の 理 由
百万円 800	百万円 -	百万円 140	百万円 660	当初設定時又は当初運用時における取得の処分

■組入資産の明細

親投資信託残高

	第 5 作 成 期 末	第 6 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅡ	千□ 1,238,845	千□ 1,012,995	千円 967,512

■投資信託財産の構成

2024年12月16日現在

項 目	第 6 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅡ	千円 967,512	% 98.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	12,388	1.3
投 資 信 託 財 産 総 額	979,900	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅡは2024年12月16日現在、227,181千円、23.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年12月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=153.92円、1カナダ・ドル=108.23円、1オーストラリア・ドル=98.03円、1イギリス・ポンド=194.45円、1ユーロ=161.91円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年7月16日)、(2024年8月15日)、(2024年9月17日)、(2024年10月15日)、(2024年11月15日)、(2024年12月16日)現在

項 目	第 30 期 末	第 31 期 末	第 32 期 末	第 33 期 末	第 34 期 末	第 35 期 末
(A) 資 産	1,192,953,561円	1,169,249,388円	1,123,008,448円	1,118,658,832円	1,100,295,231円	979,900,575円
コール・ローン等	11,962,482	12,764,350	12,618,122	12,816,756	11,844,614	12,388,164
ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅡ(評価額)	1,180,991,079	1,156,485,038	1,110,390,326	1,105,842,076	1,088,450,617	967,512,411
(B) 負 債	1,234,903	1,269,444	1,372,610	1,141,315	1,517,429	1,145,958
未 払 解 約 金	-	-	-	12,034	278,365	-
未 払 信 託 報 酬	1,231,234	1,265,671	1,368,536	1,125,928	1,235,385	1,142,558
そ の 他 未 払 費 用	3,669	3,773	4,074	3,353	3,679	3,400
(C) 純資産総額(A-B)	1,191,718,658	1,167,979,944	1,121,635,838	1,117,517,517	1,098,777,802	978,754,617
元 本	1,292,064,652	1,270,853,261	1,210,659,857	1,210,290,554	1,203,901,967	1,065,014,686
次 期 繰 越 損 益 金	△100,345,994	△102,873,317	△89,024,019	△92,773,037	△105,124,165	△86,260,069
(D) 受 益 権 総 口 数	1,292,064,652□	1,270,853,261□	1,210,659,857□	1,210,290,554□	1,203,901,967□	1,065,014,686□
1万口当たり基準価額(C/D)	9,223円	9,191円	9,265円	9,233円	9,127円	9,190円

(注) 第29期末における元本額は1,291,102,253円、当作成期間(第30期～第35期)中における追加設定元本額は12,816,422円、同解約元本額は238,903,989円です。

■損益の状況

〔自 2024年6月18日 至 2024年7月16日〕〔自 2024年7月17日 至 2024年8月15日〕〔自 2024年8月16日 至 2024年9月17日〕〔自 2024年9月18日 至 2024年10月15日〕〔自 2024年10月16日 至 2024年11月15日〕〔自 2024年11月16日 至 2024年12月16日〕

項 目	第 30 期	第 31 期	第 32 期	第 33 期	第 34 期	第 35 期
(A) 配 当 等 収 益	617円	1,407円	2,400円	2,011円	2,220円	2,151円
受 取 利 息	617	1,407	2,400	2,011	2,220	2,151
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	8,920,098	△2,903,626	10,345,223	△2,651,978	△11,593,015	7,867,984
売 買 益	8,920,607	186,261	10,415,288	8,131	53,600	8,601,846
売 買 損	△509	△3,089,887	△70,065	△2,660,109	△11,646,615	△733,862
(C) 信 託 報 酬 等	△1,234,903	△1,269,444	△1,372,610	△1,129,281	△1,239,064	△1,145,958
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	7,685,812	△4,171,663	8,975,013	△3,779,248	△12,829,859	6,724,177
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△83,520,303	△74,458,479	△74,777,806	△65,672,428	△68,964,162	△72,236,582
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△24,511,503	△24,243,175	△23,221,226	△23,321,361	△23,330,144	△20,747,664
(配 当 等 相 当 額)	(91,225)	(95,684)	(96,674)	(102,600)	(108,179)	(100,911)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△24,602,728)	(△24,338,859)	(△23,317,900)	(△23,423,961)	(△23,438,323)	(△20,848,575)
(G) 合 計(D+E+F)	△100,345,994	△102,873,317	△89,024,019	△92,773,037	△105,124,165	△86,260,069
次 期 繰 越 損 益 金(G)	△100,345,994	△102,873,317	△89,024,019	△92,773,037	△105,124,165	△86,260,069
追 加 信 託 差 損 益 金	△24,511,503	△24,243,175	△23,221,226	△23,321,361	△23,330,144	△20,747,664
(配 当 等 相 当 額)	(91,514)	(95,966)	(97,026)	(102,916)	(108,492)	(101,300)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△24,603,017)	(△24,339,141)	(△23,318,252)	(△23,424,277)	(△23,438,636)	(△20,848,964)
分 配 準 備 積 立 金	3,283,381	3,223,804	3,341,723	3,335,103	3,311,693	3,212,687
繰 越 損 益 金	△79,117,872	△81,853,946	△69,144,516	△72,786,779	△85,105,714	△68,725,092

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 30 期	第 31 期	第 32 期	第 33 期	第 34 期	第 35 期
(a) 経費控除後の配当等収益	199,281円	0円	275,864円	0円	0円	287,957円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	91,514	95,966	97,026	102,916	108,492	101,300
(d) 分 配 準 備 積 立 金	3,084,100	3,223,804	3,065,859	3,335,103	3,311,693	2,924,730
(e) 当 期 分 配 対 象 額(a+b+c+d)	3,374,895	3,319,770	3,438,749	3,438,019	3,420,185	3,313,987
(f) 1万口当たり当期分配対象額	26.12	26.12	28.40	28.41	28.41	31.12
(g) 分 配 金	0	0	0	0	0	0
(h) 1万口当たり分配金	0	0	0	0	0	0

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては分配方針を勘案し、無分配とさせていただきました。

ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅡ

運用報告書

第3期（決算日 2024年12月16日）

（計算期間 2023年12月16日～2024年12月16日）

ターゲットリスク・バランス・マザーファンドⅡの第3期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2021年12月29日から無期限です。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、運用を行います。
主要投資対象	世界（日本を含む）の株価指数先物、債券先物および上場している投資信託証券（ETF）への投資を通じて、実質的に世界（日本を含む）の株式、債券および金に投資します。
主な組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式組入率	株式先物比率	債券組入率	債券先物比率	投資信託受益証券組入比率	純資産総額
	円	騰落率						
（設定日） 2021年12月29日	10,000	—	—	—	—	—	—	百万円 892
1期(2022年12月15日)	9,183	△8.2	—	17.9	39.2	67.3	5.0	1,223
2期(2023年12月15日)	9,269	0.9	—	19.9	41.4	67.3	4.8	1,208
3期(2024年12月16日)	9,551	3.0	—	31.6	51.7	63.9	5.1	967

（注1）設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

（注2）株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

（注3）債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

（注4）当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

（注5）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額の推移

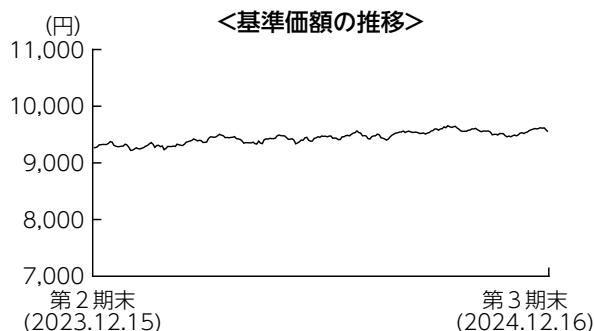
年 月 日	基 準 価 額		株 組 比	式 入 率	株 先 比	式 物 率	債 組 比	券 入 率	債 先 比	券 物 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率									
(期 首) 2023 年 12 月 15 日	円 9,269	% -	% -	% -	% 19.9	% 41.4	% 67.3	% 4.8			
12 月 末	9,364	1.0	-	20.0	41.0	67.5	4.8				
2024 年 1 月 末	9,306	0.4	-	25.2	41.6	65.6	5.2				
2 月 末	9,306	0.4	-	27.0	42.0	50.7	5.2				
3 月 末	9,504	2.5	-	35.6	41.3	57.6	5.4				
4 月 末	9,385	1.3	-	27.6	42.5	37.4	4.9				
5 月 末	9,352	0.9	-	25.1	43.0	65.8	5.2				
6 月 末	9,439	1.8	-	25.1	42.7	65.9	5.1				
7 月 末	9,478	2.3	-	22.6	42.6	61.6	4.9				
8 月 末	9,541	2.9	-	25.3	43.4	65.3	5.0				
9 月 末	9,639	4.0	-	25.6	44.8	67.3	5.4				
10 月 末	9,544	3.0	-	23.7	45.3	51.1	5.7				
11 月 末	9,544	3.0	-	26.6	51.7	65.4	4.7				
(期 末) 2024 年 12 月 16 日	9,551	3.0	-	31.6	51.7	63.9	5.1				

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注3) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2023年12月16日から2024年12月16日まで）



基準価額等の推移

当期末の基準価額は9,551円となり、前期末比で3.0%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

債券市場は、欧米諸国の利下げ観測を受けて金利が低下する局面があったものの、インフレの高止まりや米国・英国などにおける財政懸念を受けて金利は上昇しました。株式市場は、米国における底堅い経済指標や各国の利下げ観測などから上昇しました。金市場は、各国の利下げ観測や中東情勢の悪化による地政学リスクの高まりなどから上昇しました。当ファンドは、債券がマイナスに寄与したものの、株式や金がプラスに寄与したことから、基準価額は上昇しました。

投資環境

債券市場は、欧米諸国の利下げ観測を受けて金利が低下する局面があったものの、インフレの高止まりや米国・英国などにおける財政懸念を受けて金利は上昇しました。株式市場は、米国における底堅い経済指標や各国の利下げ観測などから上昇しました。金市場は、各国の利下げ観測や中東情勢の悪化による地政学リスクの高まりなどから上昇しました。

ドル/円相場は、インフレを受けた米国金利上昇などを背景に円安ドル高となった後、日銀の金融政策正常化観測などから円高ドル安となりました。その後は、国内総裁選や米大統領選などを背景に売り買いが交錯し、前期末比では円安ドル高となりました。ユーロ/円相場については、期初はインフレを受けた欧州金利上昇や日銀の金融政策正常化観測、期末にかけては国内総裁選や欧州金利の利下げ観測などが材料となり、前期末比では円安ユーロ高となりました。

ポートフォリオについて

主として世界（日本を含む）の株式、債券、金に実質的に投資を行い、基準価額の変動リスクが年率4%程度となるよう、基本配分戦略に基づくポートフォリオを月次で構築しました。そのうえで、株式および債券の相場環境を日々判定し、下落の危険性が高まったと判定した場合は、各資産への配分比率を調整する機動的配分戦略で基準価額の下落の抑制をめざしました。金の配分比率は純資産総額の5%程度としました。

今後の運用方針

引き続き、主として世界（日本を含む）の株式、債券、金に実質的に投資を行い、基準価額の変動リスクが年率4%程度となるよう、ポートフォリオを構築します。基本配分戦略と機動的配分戦略を活用し、基準価額の大幅な下落を抑えるように努めつつ、安定的な基準価額の上昇をめざします。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (先物・オプション) (投資信託受益証券)	3円 (2) (0)	0.027% (0.026) (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(b) 有価証券取引税 (投資信託受益証券)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	7 (7) (0)	0.078 (0.077) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	10	0.105	
期中の平均基準価額は9,448円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2023年12月16日から2024年12月16日まで)

(1) 公社債

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国 内	国 債 証 券	500,039	— (500,000)

(注1) 金額は受渡代金です (経過利子分は含まれておりません)。

(注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託受益証券

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
アメリカ	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
ISHARES GOLD TRUST	1.2 (-)	51 (-)	5.3 (-)	244 (-)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■派生商品取引状況等

先物取引の銘柄別取引・残高状況

銘柄別			買 建		売 建		当 期 末 評 価 額		
			新買付額	決済額	新売付額	決済額	買建額	売建額	評価損益
国内	株式	T O P I X	百万円 404	百万円 431	百万円 -	百万円 -	百万円 54	百万円 -	百万円 0
	債券	長期国債	575	577	-	-	142	-	0
国外	株式	S&P500 EMINI FUT	202	240	-	-	46	-	2
		MINI MSCI EMG MKT	219	212	-	-	34	-	△0
		S&P/TSE 60 IX FUT	147	118	-	-	32	-	1
		SPI 200 FUTURES	253	235	-	-	40	-	0
		FTSE 100 INDEX FUTURE	283	267	-	-	48	-	△0
		DJ EURO STOXX 50	255	249	-	-	48	-	1
国内	債券	US 10YR NOTE FUT	895	1,018	-	-	101	-	△0
		CAN 10YR BOND FUT	415	443	-	-	66	-	0
		AUST 10Y BOND FUT	651	686	-	-	100	-	△0
		LONG GILT FUTURE	360	397	-	-	55	-	△0
		EURO-BUND FUTURE	871	853	-	-	152	-	△2

(注) 金額は受渡代金です。

■利害関係人との取引状況等 (2023年12月16日から2024年12月16日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) 公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	当 期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	500,000	499,825	51.7	—	—	—	51.7
合 計	500,000	499,825	51.7	—	—	—	51.7

(注) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期		末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(国債証券)	%	千円	千円	
1202回 国庫短期証券	—	400,000	399,992	2024/12/20
1244回 国庫短期証券	—	100,000	99,833	2025/07/22
合 計	—	500,000	499,825	—

(2) 外国投資信託受益証券

銘 柄	期 首(前期末)	当 期		末	
	□ 数	□ 数	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	千□	千□	千アメリカ・ドル	千円	
ISHARES GOLD TRUST	10.5	6.4	319	49,234	
合 計	□ 数 · 金 額 銘 柄 数<比 率>	10.5	6.4	319	49,234
		1銘柄<4.8%>	1銘柄<5.1%>	—	—

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率は、期末の純資産総額に対する投資信託受益証券評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別		当期	
		買建額	売建額
国内	T O P I X	百万円 54	百万円 -
	長期国債	142	-
外国	S & P 5 0 0 E M I N I F U T	百万円 46	百万円 -
	M I N I M S C I E M G M K T	34	-
	S & P / T S E 6 0 I X F U T	32	-
	S P I 2 0 0 F U T U R E S	40	-
	F T S E 1 0 0 I N D E X F U T U R E	48	-
	D J E U R O S T O X X 5 0	48	-
	U S 1 0 Y R N O T E F U T	101	-
	C A N 1 0 Y R B O N D F U T	66	-
	A U S T 1 0 Y B O N D F U T	100	-
	L O N G G I L T F U T U R E	55	-
E U R O - B U N D F U T U R E	152	-	

(注) 外貨建の評価額は、期末の時価を期末の仲値により、邦貨換算したものです。

■投資信託財産の構成

2024年12月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	499,825千円	51.2%
投 資 信 託 受 益 証 券	49,234	5.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	427,359	43.8
投 資 信 託 財 産 総 額	976,419	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、227,181千円、23.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年12月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=153.92円、1カナダ・ドル=108.23円、1オーストラリア・ドル=98.03円、1イギリス・ポンド=194.45円、1ユーロ=161.91円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年12月16日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,148,832,100円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	242,724,774
公 社 債(評価額)	499,825,000
投 資 信 託 受 益 証 券(評価額)	49,234,698
未 収 入 金	179,517,225
差 入 委 託 証 拠 金	177,530,403
(B) 負 債	181,354,118
未 払 金	181,354,118
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	967,477,982
元 本	1,012,995,929
次 期 繰 越 損 益 金	△45,517,947
(D) 受 益 権 総 口 数	1,012,995,929口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,551円

(注1) 期首元本額 1,303,844,572円

追加設定元本額 0円

一部解約元本額 290,848,643円

(注2) 期末における元本の内訳

みらいのサイフ(ベーシックコース) 1,012,995,929円

期末元本合計 1,012,995,929円

■損益の状況

当期 自2023年12月16日 至2024年12月16日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	4,158,816円
受 取 利 息	792,176
そ の 他 収 益 金	3,380,110
支 払 利 息	△13,470
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	12,714,110
売 買 益	44,246,077
売 買 損	△31,531,967
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	19,028,336
取 引 益	76,749,609
取 引 損	△57,721,273
(D) そ の 他 費 用	△899,397
(E) 当 期 損 益 金(A+B+C+D)	35,001,865
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	△95,278,455
(G) 解 約 差 損 益 金	14,758,643
(H) 合 計(E+F+G)	△45,517,947
次 期 繰 越 損 益 金(H)	△45,517,947

(注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。